

家族の立場からの在宅看取り

人生の最終段階をどのように過ごしたいのか、大切な人の人生の最終段階をどのように支えていきたいのか、日頃から心の準備をすることはとても大切なことだと思います。今回はお二人の講師に大切なご家族をご自宅で看取られた経験をお話していただきます。

- ◆日時 平成30年6月23日（土）13:30～15:30
- ◆場所 イオンモール和歌山 3階 イオンホール
(和歌山県和歌山市中字楠谷573番地)

- 13:00 開場
- 13:30 第1部 講演
- 14:45 10分休憩
- 14:55 第2部 トークショー

参加費
無料

定員100名
(先着順)



いのちの講演家
「ガンが病気じゃなくなったとき」
青海社 著者
いのち、心、人権について
全国で950回以上講演
2001年まで子どもふくのティンクル・糸幸呉服店を経営
公益財団法人 和歌山県人権啓発センター登録講師
海南市在住

岩崎 順子さん



カンボジアローカルNGOスナードイ・クマエ代表
1974年和歌山県海南市生まれ
星林高校国際交流科・甲南大学経営学部
現地の子どもたちの児童養護施設に関わり18年、現在20名の子どもたちと共に暮らす
毎年夏に全国で子どもたちの絵画展を開催

メアス 博子さん

電話（下記）、FAX（裏面をご覧ください）にてお申込ください

主催 和歌山市第1在宅医療・介護連携推進センター(愛称；地域・結びタイ )
問い合わせ TEL 073-488-3430 (平日9時～17時)

